

# 日本地衣学会 No.184

## ニュースレター

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

### 目次

会務報告	733
第44回青空地衣教室（千葉市昭和の森，2025年2月24日）報告 ／綿貫 攻	733
日本地衣学会第44回青空地衣教室（千葉市昭和の森，2025年2月24日）で観察された地衣類／坂田 歩美，綿貫 攻，原田 浩	735
日本地衣学会評議員会（メール会議：2025年3月3日～12日）議事録 ／坂田 歩美	737

### 会務報告 *Reports of the JSL Activities*

#### 第44回青空地衣教室（千葉市昭和の森，2025年2月24日）報告

*Report of the 44th Outdoor School on Lichens at Chiba Showa-no-mori Park, Chiba-ken, Central Japan (24 Feb. 2025) / by WATANUKI Osamu*

>>>>>>> 綿貫 攻：地域活性化委員会 関東・千葉県立中央博物館共同研究員

日時：2025年2月24日（月）13時～15時30分

場所：千葉市昭和の森

講師：原田 浩 先生（千葉県立中央博物館）

参加人数：16名（講師を含む）

\* \* \*

関東地区では2019年の鎌倉妙本寺以来となる青空地衣教室を上記の通り開催した。開催地の昭和の森は千葉市の南東部、標高約60～100mに位置する「多くの動植物が生息する自然に恵まれた（千葉市昭和の森ホームページ <https://www.showanomori.jp>）」総合公園である。今回は主に第2駐車場から展望台へかけての片道約500mで観察を行った（観察ルート

は標高92～100m）（図1）。

参加申込みは17名であったが、欠席者が2名おり、講師を含め16名（うち学会員8名）での観察会となった。参加者の中で集合場所の認識にずれがあり、少々遅れての開始となった。

初めに講師の原田先生から簡単な解説があった後、第2駐車場脇の広葉樹から観察が始まった（図2）。まずはウメノキゴケやマツゲゴケなどの大形の葉状地衣が紹介され、やがてナミムカデゴケ（観察会では *Physcia orientalis* として解説された）やロウソクゴケなどの小形の葉状地衣（あるいは鱗片状地衣）や痂状のモジゴケ属などへと対象が移っていった。



図1. 観察地

A, 図中の●は昭和の森のある位置を示す。B, 観察ルート(青の太い線。太い矢印は移動方向を示す)。〔A, 地理院地図の白地図に県名等を追記。B, 地理院地図の標準地図に地域メッシュを示した地図に、市名、観察ルート等を追記。〕



図2. 広葉樹の樹幹につく葉状地衣を観察



図3. ウメノキゴケの子器

その後移動しながら観察を行い、樹幹や落枝上にオオマツゲゴケ、ハクテンゴケ、ナミガタウメノキゴケなどのウメノキゴケ科、クロウラムカデゴケやナメラクロウラムカデゴケなどのムカデゴケ科、オリーブトリハダゴケやコナイボゴケなどの痂状地衣がみられた。この間、ウメノキゴケが立派な子器をつけているのが見つかった(図3)。講師によると、「ウメノキゴケの

子器は稀とされていたが、千葉県内では比較的多く出現する」とのことであった。

岩の多い場所では、「これらの岩は火山岩で県外から持ち込まれたもの、着いている地衣も国内外来の可能性がある」との説明をうけ、キゴケ属の一種やアカミゴケなどの樹状地衣、ヘリトリゴケやイワニクイボゴケなどの痂状地衣を観察した。



図 4. 展望台から九十九里浜を望む。

その後、遠く九十九里浜を望む展望台に到着。講師によると、こんなに良く見渡せるのは珍しいとのこと(図4)。帰りながらレブラゴケやキゴウゴケ属の一種を観察し、第2駐車場で解散した。

非常に強い寒波が到来している中での観察会であったが、陽ざしに恵まれ、風もさほどは無く、良い条件の中での観察会となった。参加者の皆さまも満足していただけたことと思う。参加して頂いた皆さまと原田先生に深くお礼申し上げます。また、観察地の選定および公園利用届の提出にご協力頂いた千葉県立中央博

物館の坂田歩美氏に感謝申し上げます。また、観察ルートを示す地図の作成にご協力いただいた、原田浩氏にお礼申し上げます。

最後に、今回の青空地衣教室に参加した小学生に感想を寄せていただいたので、ここに紹介する。

『最初はよくわかっていなかったけれど最初に簡単な事を教えてくれてわかりやすかったです。ウメノキゴケやナミカタウメノキゴケしか分からなかったけれど、知らなかったコフキチリナリアやフィスキアオリエンタリスなどの種類を教えてもらいながら葉状、樹状などや粉芽などいろいろ教えてくれておもしろかったです。その他にも何科なのかを教えてくれたり、「これと似ているよ」と教えてくれたりして面白いしわかりやすい説明でした。色んな事を知れて楽しかったです。(横山輝治, 11歳)』

## 日本地衣学会第44回青空地衣教室(千葉県昭和の森, 2025年2月24日)で観察された地衣類

*Lichens Observed during the 44th Outdoor School on Lichens (Chiba Showa-no-mori Park, 24 Feb. 2025) / by SAKATA Ayumi, WATANUKI Osamu and HARADA Hiroshi*

>>>>>>> 坂田 歩美：千葉県立中央博物館  
綿貫 攻：地域活性化委員会 関東  
原田 浩：千葉県立中央博物館

第44回青空地衣教室にて観察された地衣類のリストを以下に示す。

場所：千葉県千葉市緑区、昭和の森  
観察日：2025年2月24日

\* \* \*

### 観察された地衣類

このリストでは、「樹状」、「葉状」、「痂状」の3群に分け、学名のアルファベット順に配列した。

<樹状地衣>

*Cladonia humilis* (With.) J.R.Laundon ヒメシ  
ヨウゴゴケ

*Cladonia macilenta* Hoffm. コアカミゴケ

*Cladonia pleurota* (Flörke) Schaer. アカミゴ  
ケ

*Cladonia rei* Schaer. ヒメレンゲゴケ

*Stereocaulon* sp. キゴケ属の一種

<葉状地衣>

*Candelaria concolor* (Dicks.) Stein ロウソク  
ゴケ

*Canoparmelia aptata* (Kremp.) Elix & Hale or  
*C. texana* (Tuck.) Elix & Hale シラチャウメ  
ノキゴケまたはタナカウメノキゴケ

*Dirinaria applanata* (Féé) D.D.Awasthi コフ  
キチリナリア

*Flavoparmelia caperata* (L.) Hale キウメノキ  
ゴケ

*Hyperphyscia crocata* Kashiw. ヒラムシゴケ

*Myelochroa aurulenta* (Tuck.) Elix & Hale コ  
ノウチキウメノキゴケ

*Parmelinopsis minarum* (Vain.) Elix & Hale ト  
ゲウメノキゴケ

*Parmotrema austrosinense* (Zahlbr.) Hale ナ  
ミガタウメノキゴケ

*Parmotrema tinctorum* (Nyl.) Hale ウメノキゴ  
ケ

*Phaeophyscia limbata* (Poelt) Kashiw. クロウ  
ラムカデゴケ

*Phaeophyscia spinellosa* Kashiw. ナメラクロ  
ウラムカデゴケ

*Physcia orientalis* Kashiw. ナミムカデゴケ

*Punctelia borreri* (Sm.) Krog ハクテンゴケ

*Rimelia clavulifera* (Räsänen) Kurok. マツ  
ゲゴケ

*Rimelia reticulata* (Taylor) Hale & Fletcher オ  
オマツゲゴケ

<痂状地衣>

*Buellia* s.lat. sp. 広義スミイボゴケ属の一種

*Diploschistes actinostomus* (Pers. ex Ach.)  
Zahlbr. キッコウゴケ

*Enterographa anguinella* (Nyl.) Redinger ク  
チナワゴケ

*Graphis* spp. モシゴケ属(複数種?)

*Lecanora megalocheila* (Hue) H.Miyaw. ナミ  
チャシブゴケ

*Lecanora pulverulenta* Müll.Arg. コナイボゴ  
ケ

*Lepraria cupressicola* (Hue) J.R.Laundon レ  
ブラゴケ

*Lepraria* spp. レブラゴケ属(2種)

*Ochrolechia parellula* (Müll.Arg.) Zahlbr. イ  
ワニクイボゴケ

*Opegrapha* sp. キゴウゴケ属の一種

*Pertusaria pustulata* (Ach.) Duby オリーブト  
リハダゴケ

*Porpidia albocaerulescens* (Wulfen) Hertel &  
Knoph ヘリトリゴケ

*Pyrenula japonica* サネゴケ

# 日本地衣学会評議員会（メール会議：2025年3月3日～12日）議事録

Report of the JSL Councilors' Meeting on E-mail, 3-12 Mar. 2025 / by SAKATA Ayumi

>>>>>>> 坂田 歩美：庶務幹事

開催期間：2025（令和7）年3月3日（月）～12

日（水）

参加者（敬称略）：（議長）坂東誠，（評議員）甲斐久博，河崎衣美，木下靖浩，小峰正史，清水公徳，中庵裕之，（会長）木下薫，（幹事）坂田歩美，小杉真貴子，（編集委員長）綿貴攻，（地域活性化委員長）川又明徳

\* \* \*

今年度の総会・大会・観察会の開催および内規・会則の改正に関して、評議員会で審議が行われました。

議題は以下のとおりでした。

議題1) 第24回総会（オンライン）の日程等について

議題2) 第24回大会の日程等について

議題3) 観察会の本年度日程等について

議題4) 日本地衣学会会則第7条の改正と入会申込書の変更について

各議題の審議結果は以下のとおりでした。

議題1) 第24回総会（オンライン）の日程等について

第24回総会は2025年5月10日（土）にオンラインで実施することが承認されました。

議題2) 第24回大会の日程等について

第24回大会は2025年11月22日（土）・23日（日）に九州医療科学大学（宮崎県延岡市）で実施することが承認されました。

議題3) 観察会の本年度日程等について

本年度1回目の観察会を2025年10月18日（土）・19日（日）に長野県、本年度2回目の観察会を第24回大会の前または後に宮崎県延岡市付近で実施することが承認されました。

議題4) 日本地衣学会会則第7条の改正と入会申込書の変更について

学生会員の退会手続きや通常会員への変更がなされないまま音信不通になることが多いことから、日本地衣学会会則の「第7条 会員は、次の事由によって会員資格を失う。」に「(4) 学生会員は入会時に記入した卒業年度を超えたとき」を追加するとともに、「日本地衣学会 通常会員 入会申込書」のひな形を一部変更する（卒業年度の記入欄などを設ける）ことが承認されました。

以上4議題における各承認は、いずれも議決権を有する審議参加者8名（議長・評議員・会長）全員の賛成・同意を以ってなされました。

---

## ◆原稿募集

本誌は、会員からの原稿を随時募集しています。地衣類にまつわるエピソード、思い出、あるいは地衣類に関する写真とタイトル、簡単な説明文だけでも受け付けます。電子メールにて次のアドレス宛に投稿御願います：  
bandomakoto@aa6.mopera.ne.jp（坂東 誠）

## ●複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体からの許諾を受けてください。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会。

Tel: 03-3475-5618. Fax: 03-3475-5619.

E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.

Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

## ●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the Japanese Society for Lichenology.

Except in the U.S.A.: Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC).  
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052  
Japan. Tel: 81-3-3475-5618. Fax: 81-3-3475-5619.  
E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

In the U.S.A.: Copyright Clearance Center, Inc.  
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.  
Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

● *Newsletter from the Japanese Society for Lichenology*, no. 184, pp. 733 - 738: eds. Bando M., Kawasaki E., Tanaka K., Ueda N., published by *the Japanese Society for Lichenology*, 4 Apr. 2025.

---

日本地衣学会ニュースレター184号

発行日：2025年4月4日

編集：坂東誠・河崎衣美・田中慶太・上田菜央

発行者・発行所：日本地衣学会

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

千葉県立中央博物館内

---

---

©2025日本地衣学会 (© 2025 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複写等は固くお断りいたします。